



桜が見頃を迎えていました（4月上旬）＜市役所南側広場にて＞

令和6年度5会計予算を賛成多数で可決

内藤勝則副市長、袴田毅教育長の再任に同意

3月定例会

3月定例会が、2月26日から3月21日までの25日間の会期で開かれました。この定例会では、令和5年度一般会計ほか3会計の補正予算、令和6年度5会計予算、綾瀬市手数料条例の一部を改正する条例、動産の取得、綾瀬市副市長の選任など、市長から提出された30議案を審議し、それぞれ可決、同意、承認しました。議員提出議案では、決議1件を否決しました。（議案名と審議結果は8ページに掲載）また、陳情は2件を趣旨了承としました。

施政方針 並びに新年度予算

市長は、令和6年度一般会計予算323億4千万円を柱に、5会計予算を提案しました。併せて新年度の施政方針演説を行い、「「育てる」「稼ぐ」「支える」の3つの基本方針に基づいたまちづくりや市民の暮らしの質の向上に向けた取り組みなど、15の戦略プロジェクトを中心とした事業を引き続き進め、交流人口の増加と市の認知度向上のため、市の花「ばら」を活用した取り組みを進めるとともに、脱炭素社会の実現に向けて、二酸化炭素排出削減の推進、さらには、市民サービスの向上や課題解決に向けて、自治体DXを推進していく。強い社会関係資本に基づいた持続的な成長・発展を続けるまちづくりに向けて、より一層邁進していく。」と述べています。

主な施策は、「ばらで輝くまちあやせ」への取組み、ドリームプレイウツズの利活用促進、幼稚園教諭の雇用環境の改善、光綾公園の再整備、不登校及び不登校傾向の児童・生徒への支援、工業系新市街地の整備、公共施設の再編

と質の向上、もみの木園の建て替え、介護認定・審査業務の効率化、带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成などで、5議案をそれぞれ可決しました。

補正予算

一般会計（第8号）、介護保険事業特別会計（第3号）、後期高齢者医療事業特別会計（第1号）の3会計総額で1億4780万円増額するもの、公共下水道事業会計（第2号）は、収益的収入及び支出を4251万8千円減額、資本的収入及び支出を1億6743万円増額するもので、4議案をそれぞれ可決しました。

条例

綾瀬市手数料条例の一部を改正する条例をはじめとする13議案をそれぞれ可決しました。

動産の取得

小学校教師用指導書の取得を可決しました。

人事案件

○綾瀬市副市長の選任について
内藤勝則氏（早川城山）を再任することに同意しました。

○綾瀬市教育委員会教育長の任命について
袴田毅氏（海老名市）を再任することに同意しました。

○綾瀬市監査委員の選任について
見上正信氏（大上）を再任することに同意しました。

議員提出議案

○古市正議長不信任決議
議長の辞職を求めるもので、否決しました。

専決処分の承認

地方税法の改正に伴う綾瀬市国民健康保険条例の一部改正、令和5年度一般会計補正予算（第6号）として、国民健康保険税の減額分を計上したものの、令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）として、国民健康保険システムの改修のための経費を計上したものの、令和5年度一般会計補正予算（第7号）として、住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯のうち、18歳以下の子どもへの臨時特別給付金並びに住民税均等割のみ課税世帯への生活支援特別給付金を計上したもので、それぞれ承認しました。

報告

○専決処分の報告について
（綾瀬市国民健康保険条例の一部を改正する条例）
○専決処分の報告について
（綾瀬市市営住宅条例の一部を改正する条例）
○専決処分の報告について
（綾瀬市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例）

